

## 議題（1） 25人学級導入の効果等の検証について

### 1 検証内容

非認知能力の側面、学力の側面、学校関係者、保護者の声

### 2 調査対象

- ・ 地域バランスを考慮しつつ条件1及び条件2を同時に満たす小学校5校を選定
  - <条件1> R2年度（25人学級導入前）に1年生の1学級あたりの児童数が25名を超えていること
  - <条件2> R3年度（25人学級導入後）に1年生の1学級あたりの児童数が25名以下であること
- ・ 対象児童数：R2年度入学児童 322名／1,594名  
 （対象ア：25人学級導入前 25名を超える）  
 R3年度入学児童 318名／1,534名  
 （対象イ：25人学級導入後 25名以下）

### 3 調査方法

- 児童を対象とする学校生活等意識調査（非認知能力に関わる内容を含む）
- 児童を対象とする学力調査
- 学校関係者（学校長、25人学級の1年生担任）を対象とする質問紙調査
- 学校関係者からの聞き取り調査

### 4 調査スケジュール

対象ア	R2年度	R3年度	R4年度	
25人学級導入前	1年生	2年生	3年生	
	意識調査 R3年3月	学力調査 4月	意識調査 3月	学力調査 4月

  

対象イ	R2年度	R3年度	R4年度	
25人学級導入後		1年生	2年生	
		意識調査 R3年度3月 学校関係者調査	学力調査 3月	意識調査 4月

学校生活等意識調査…当該年度3月  
 学力調査…次年度の4月（意識調査の翌月）

【令和2年度】  
 ○令和3年3月  
 令和2年度1年生(ア) 学校生活等意識調査実施

【令和3年度】  
 ○令和3年4月上旬～中旬  
 令和3年度2年生(ア) 学力調査実施

○令和4年3月  
 令和3年度1年生(イ) 学校生活等意識調査実施  
 令和3年度2年生(ア) 学校生活等意識調査実施  
 学校関係者調査実施(イ)

【令和4年度】  
 ○令和4年4月上旬～中旬  
 令和4年度2年生(イ) 学力調査実施  
 令和4年度3年生(ア) 学力調査実施

○令和5年3月  
 令和4年度2年生(イ) 学校生活等意識調査実施  
 令和4年度3年生(ア) 学校生活等意識調査実施

※令和5年度以降も継続

## 5 分析の観点

### 【非認知能力の側面】

- ・ 意識調査における児童の肯定的回答や否定的回答の傾向
- ・ 意識調査の結果と質問紙調査の結果による教師と児童、児童同士の関係性
- ・ 意識調査の項目間のクロス集計から見える傾向 など

### 【学力の側面】

- ・ 学力調査の正答率、無解答率の傾向
- ・ 学力の伸び
- ・ 抽出児童の変容 など

### 【意識調査と学力調査の結果の相関】

- ・ 正答数からみる意識調査の結果
- ・ 学力調査問題の設問ごとの意識調査の回答状況 など

### 【教員の負担感】

- ・ 少人数により軽減される具体的な業務 など

## 6 結果

別添資料2 ①②「25人学級の導入の効果検証」を参照